

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事		2013年 7月17日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 〒624-0906 京都府舞鶴市宇倉谷660番地		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 日之出化学工業株式会社 高木 静雄
環境マネジメントシステムの名称	日之出化学工業株式会社環境マネジメントマニュアル (KESステップ2)	
適用範囲	日之出化学工業株式会社 本社・舞鶴工場	
導入年、月、日	2012年 8月 1日	
認証番号	KES2-0622	
基本方針	日之出化学工業株式会社本社・舞鶴工場は、燐酸質肥料の製造およびフッ化マグネシウムの製造・販売に係わる全ての活動、製品およびサービスの環境影響を低減するために、環境マネジメント活動を推進して地球環境との調和を目指します。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	(1) エネルギー原単位の向上 (2) 平炉排ガス煤塵中の金属化合物の低減 (3) 総合排水中の有害物の低減 (4) 産業廃棄物の削減 (5) 一般廃棄物の削減	
目標を達成するための取組の内容	(1) エネルギー原単位の向上 ①平炉増産に伴うエネルギー原単位の向上、②コンプレッサーの更新と分散化、③原料の粉碎効率アップ (2) 平炉排ガス煤塵中の金属化合物の低減 ①原料の不純物の変動を把握、②排ガス洗浄工程の管理強化 (3) 総合排水中の有害物の低減 ①フッ素イオンでの監視方法の確立、②排ガス洗浄工程の管理強化、③中和反応の条件見直し (4) 産業廃棄物の削減 ①廃プラスチックの有価物化、②油洩れ解消による廃油の削減、③納入業者への引き取り強化 (5) 一般廃棄物の削減 ①木製パレットの平炉燃料化、②プラスチックパレットの活用、③紙くずの有価物化	
目標を達成するための取組の進捗状況	(1) エネルギー原単位の向上 ①燃料投入量アップによる生産性向上、②コンプレッサーの2台更新、内1台はユースポイントに分散配置、③原料品種を変更して粉碎効率をアップ (2) 平炉排ガス煤塵中の金属化合物の低減 ①購入仕様書の締結と不純物データの要求、②排ガス洗浄工程のノズル詰まりを差圧にて管理強化 (3) 総合排水中の有害物の低減 ①フッ素イオン濃度計を設置、②上記(2)②、③シックナー汚泥の一部を反応槽に戻したが効果無し (4) 産業廃棄物の削減 ①調査したが実績化できず、②実績化できず、③実績化できず、計画生産による荷姿変更の減少にて梱包材を削減 (5) 一般廃棄物の削減 ①木製パレットは有価物化、②プラスチックパレットを場内用に活用、③紙くずを分別して有価物化	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	(1) エネルギー原単位の向上 目標達成率26% (4) 産業廃棄物の削減 目標達成率226% (5) 一般廃棄物の削減 目標達成率448%	
事業活動に係る法令の遵守の状況	公害関係は舞鶴市と協定の見直しを実施中。 3ヶ月ごとに舞鶴市に環境測定結果を報告している。 親会社より微量PCB機器の調査依頼があり、リスト化して保健所に追加の届出を実施した。今後の処理方法を検討していく。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	一般廃棄物の削減は、自社内でのサーマルリサイクル化と紙くずの分別強化による有価物化にて目標以上の成果を得られたので、目標から削除した。その他の4項目については、継続して取り組む。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。